

<報道で県民にとって重要で価値ある書籍として整理された図書>

本学の除却・焼却に対して、新聞やインターネットなどから貴重な指摘を受けた内容の一つが、「県民の書籍利用が著しく制限されること（書籍へのアクセス権）」であった。

除却により県民の方々に対する書籍利用の制限について、報道により整理された、県民にとっての価値ある書籍という視点から分析を実施した。除却・焼却した書籍で複本のない6659冊を確認した。

報道で県民にとって価値ある書籍、重要な書籍、重要で価値のある書籍として取り上げられた91タイトルの書籍について確認を行った。これら91タイトルのうち、本学附属図書館に所蔵できている書籍は77冊、複本を所蔵できていない書籍は45冊であった。これら45冊については、『湯浅初子』の伝記1冊を除き、オーテピア高知図書館をはじめとする県内の公立図書館及び高知大学附属図書館で所蔵されていることを確認することができた。なお、本学附属図書館所蔵の77冊には、ほぼ同一内容であるが版違いや出版社違いのものなどが含まれている。

タイトル	県内図書館所蔵 ※まったく同一の資料を確認
平和の礎 19冊	オーテピア、高知大、安芸、香南、香美、南国、四万十市、宿毛、土佐清水、田野、いの
森田正馬評伝	オーテピア（4冊）、高知大、香南
井上毅伝・史料篇	高知大
大隈侯八十五年史 第1～第3	オーテピアに各2冊
大隈文書1～5巻	オーテピアに各2～4冊
カール・バルト協会教義学 第1～6巻	一部、高知大にあり
湯浅初子	なし
四国開発の先覚者とその偉業 第1～5集	オーテピア（5冊）、安芸、香南、香美、土佐市、宿毛、いの、高知大
海光る瀬戸内・四国	オーテピア、安芸
カメラお四国：八十八カ所写真の旅	オーテピア（6冊）、香南、香美、南国、土佐市、四万十市、宿毛、土佐清水、いの、黒潮町、高知大
第三回中国・平和の旅報告集憲法九条の旅	オーテピア（4冊）
四国電力50年のあゆみ：1951-2001	オーテピア（2冊）、香南、南国、いの、工科大、学短（香美図書館にあり）
四国遍路：歴史とところ	オーテピア（4冊）、香南、四万十市、田野
日本城郭大系 第15巻	オーテピア（2冊）、高知大、安芸、香南、南国、宿毛
計 45冊	